

地平線

全日本港湾労働組合
関西地方建設支部機関誌

2018年11月5日 349号

全日本港湾労働組合関西地方建設支部

〒552-002

大阪府大阪市港区築港 1-12-27

電話 06-6572-2105 / FAX 06-6574-5648

kensetsu @ crux. ocn. ne. jp

建設支部第46回定期大会、第24号台風が押し寄せる中やりきる。

9月30日（日）午前10時より建設支部第46回定期大会がいつものようにPLP会館で開催された。大会は〇副委員長の挨拶ではじまり、〇さんが大会議長に選任され、続いて泊支部委員長の挨拶があった。天気予報では台風が夕方に関西に押し寄せるという中での大会実行であった。〇書記長より、第1号議案・総括と方針の提案があった。〇財政部長より第2号議案・17年度決算報告と「預かり金」についての報告があった。〇さんより会計監査報告があった。続いて〇財政部長より18年度予算（案）は報告された。以上の提出議案と報告は〇議長のもと全て採択された。

その後、〇書記次長より役員選出の提案があり全員立候補どおり信任された。それで議事内容はすべて終わり、議長解任がされ〇さんへ全員からお礼の拍手があった。



そして、大会は〇副委員長の閉会の挨拶でしめくくられた。最後は、〇副委員長の発声で「団結頑張ろうー」をやり終わった。

9月30日は、第24号台風が接近して和歌

新役員体制員

執行委員長

副執行委員長

同

書記長

書記次長

執行委員

同

同

同

同

同

同

会計監査委員

同

顧問

山方面は電車が止まっていて、大阪市内も午後からは地下鉄以外、電車が止まると報道される中での大会であった。いつものように昼に弁当を食べながら交流する余裕はなかった。大会が終わるとすぐ全員解散し帰路についた。当日は電車が止まるぎりぎり全員なんとか家に着けたとのことだった。

過去を締めくくり、新しい2018年度の方針のもと11/9提出予定の冬一時金闘争を全体で昨年以上に闘っていきましょう。

太平ビルサービス分会第44回定期大会

是は是、非は非といえる行動力ある分会へ

10月26日(金)、ヴィアーレ大阪において、全港湾建設支部太平ビルサービス分会第44回定期大会が開催されました。

建設支部から泊委員長をはじめ多くの執行委員の方、OBの方に参加していただきました。また、関西地方本部から大野委員長、藤崎書記長が来賓としていらっしゃいました。

第1部は、議長に選任された〇氏の議事進行のもと、2017年度の活動報告と2018年度の活動方針(案)の報告、17年度の会計報告・会計監査報告、18年度の予算(案)提案のあと、新たに任命された〇分会長以下、役員の紹介がありました。



第2部では立食パーティーとなり、来賓の方に挨拶をいただき、お忙しい中かけつけていただいた大川弁護士にも挨拶をいただきました。大抽選あり、カラオケありで分会らしい大会になりました。

2016年の夏に起こった、太平ビルサービス分会への組織破壊攻撃を受けてから2年がたち、難局を乗り越えてきました。是は是、非は非といえる行動力ある分会へと変わりつつあります。

今後、冬の一時金、春闘、夏の一時金、職場の団体交渉、みかん狩り・花見ツアー等のリクリエーションを行なっていきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

第89回定期全国大会に参加して

太平ビルサービス分会

9月11日から全国大会に参加して来ました。北は北海道より南は九州、沖縄まで多種多様な職種の人が集まり、自分の置かれている立場に付いての不平等に立ち向かう姿勢は、真剣その物でした。

港湾労働者の出席者が多く続いて運輸、トラックやバスの運転手の人達が多くいたように感じました。我々の分会とはまた違い厳しい労働条件の中で働いていると言う事でした。

我々の分会とは違う職種なので関係が無いのかなと思っていましたが、案外そうでもなく当

事者は会社側と直接対決をし、我々は後方支援に廻ると言う事でこの後方支援が事のほか有効で、力になると言う事でした。

一人や分会単位で戦っていますが、実は全国に何万人と言う仲間がいてる事を教えてもらえました。一人は仲間の為に、仲間は一人の為に戦ってくれます。会社の横暴に負けずみんなの職場を守って、差別される事なく「同一労働、同一賃金」を要求して、働きやすい職場作りに頑張ってください。あなたに寄り添う組合を目指して行きましょう。